

▼ピプレソン徐放錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 クエチアピンフマル酸塩徐放錠 *quetiapine fumarate* 【分類】 双極性障害のうつ症状治療薬

【単位】 ▼50mg・▼150mg錠

【常用量】 1回 50mg から開始, 2 日以上の間隔をあけて 1 回 150mg へ増量, さらに 2 日以上の間隔をあけて 1 回 300mg に増量

【用法】 1 日 1 回寝る前 [食後 2 時間以上あけて投与]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【特徴】 セロクエルの徐放錠

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】 主として CYP3A4 で代謝 (1)

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【OW 係数】

【相互作用】 アドレナリンの血圧反転 (1) CYP3A4 関連の相互作用に注意 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20171030

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。